



2025年6月16日

各 位

会 社 名 リーダー電子株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾 行造
(コード6867・スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 経営管理室長 松尾 元喜
電 話 045-541-2121

AI Picasso 株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2025年6月16日開催の取締役会において、以下のとおり、AI Picasso 株式会社（以下、AI Picasso 社）の株式を取得し、完全子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社は、動画制作市場は順調に成長していると認識しており、今後もその傾向は継続するものと見込んでおります。

一方、動画制作市場の拡大に人的資源が追いつかず、動画制作の大きな障害となっているケースが顕在化してきております。

このような動画制作の障害を取り除くべく、当社は2020年以降、新たな事業領域としてVMA事業(Video Management Automation)を提唱し、動画制作の自動化・省力化に向けたソリューションの開発に取り組んできているおります。

このソリューションの開発に、進化の著しい生成AI技術を活用すべく、画像生成AIにおいて国内トップクラスの技術力を持つAI Picasso社への業務委託を通じた協業を昨年度より開始いたしました。

上記の業務委託を通じ、VMA事業における生成AI技術の可能性・実効性を認識し、VMA事業の成長の一層の加速化を図るべく、この度AI Picasso社を子会社化することといたしました。

2. 異動する子会社（AI Picasso 株式会社）の概要

(1) 名 称	AI Picasso 株式会社	
(2) 所 在 地	東京都港区赤坂 3-13-4 赤坂三河家ビル 5F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 宮内 和貴	
(4) 事 業 内 容	画像生成 AI アプリ・SaaS の開発運営、AI 受託開発	
(5) 資 本 金	20,100 千円	
(6) 設 立 年 月	2022年10月	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社 AldeaLab 64.45% 株式会社カヤック 35.55%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません
	人 的 関 係	該当事項はありません
	取 引 関 係	当社は AI Picasso 社との間で、開発業務委託に関する取引を行っております。

(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期		2022年12期	2023年12期	2024年12期
純	資	34,179千円	1,063千円	32,639千円
総	資	37,228千円	5,900千円	40,991千円
売	上	6,233千円	25,230千円	79,784千円
営	業	△5,873千円	△33,023千円	31,698千円
当	期	△5,918千円	△33,115千円	31,575千円
一	株	2,202円71銭	68円55銭	2,103円45銭
一	株	△501円60銭	△2,134円15銭	2,034円89銭

3. 株式取得の主要な相手先の概要

(1)	名	称	株式会社 AIdeaLab		
(2)	所	在	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング 13F		
(3)	代	表	代表取締役 富平 準喜		
(4)	事	業	自社サービスの開発・販売・運用、AIコンサルティング事業、プロダクト開発・提供		
(5)	資	本	25,945千円		
(6)	設	立	2021年1月8日		
(9)	大	株	富平 準喜 44.78%		
(10)	上	場	リーダー電子グループとの間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。		
(11)	当該会社の最近3年間の連結財政状態				
決算期		2022年12期	2023年12期	2024年12期	
純	資	非開示 ^(注)			
総	資	非開示 ^(注)			

(注)非公開情報のため

(1)	名	称	株式会社カヤック		
(2)	所	在	神奈川県鎌倉市御成町 11-8		
(3)	代	表	代表取締役 CEO 柳澤 大輔		
(4)	事	業	日本的面白コンテンツ事業		
(5)	資	本	900百万円		
(6)	設	立	2005年1月21日		
(9)	大	株	柳澤 大輔 23.46% 貝畑 政徳 20.06% 久場 智喜 17.93% 株式会社カインズ 3.34%		
(10)	上	場	リーダー電子グループとの間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。		
(11)	当該会社の最近3年間の連結財政状態				
決算期		2022年12期	2023年12期	2024年12期	
純	資	5,336百万円	5,930百万円	6,027百万円	
総	資	10,980百万円	11,680百万円	12,875百万円	

4. 取得株式数, 取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (議決権所有割合: 0.0%)
(2) 取得株式数	15,517株 (議決権の数: 15,517個)
(3) 取得価額	株式会社 AI Picasso の普通株式 199百万円
(4) 異動後の所有株式数	15,517株 (議決権の数: 15,517個) (議決権所有割合: 100.0%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年6月16日
(2) 契約締結日	2025年6月16日
(3) 株式譲渡実行日	2025年7月1日(予定)

6. 今後の見通し

当社の2026年3月期第2四半期決算より AI Picasso 社は連結子会社となる予定です。

本件による当期の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、明らかになり次第、速やかに公表いたします。

以上

Leader

AI Picasso株式会社の100%子会社化

リーダー電子株式会社

リーダー電子株式会社（以下、「弊社」）は、2025年6月16日、AI Picasso株式会社（以下、「A社」）の全株式を取得し100%子会社化することを目的として株式譲渡契約書を締結したことをご報告申し上げます。

A社概要

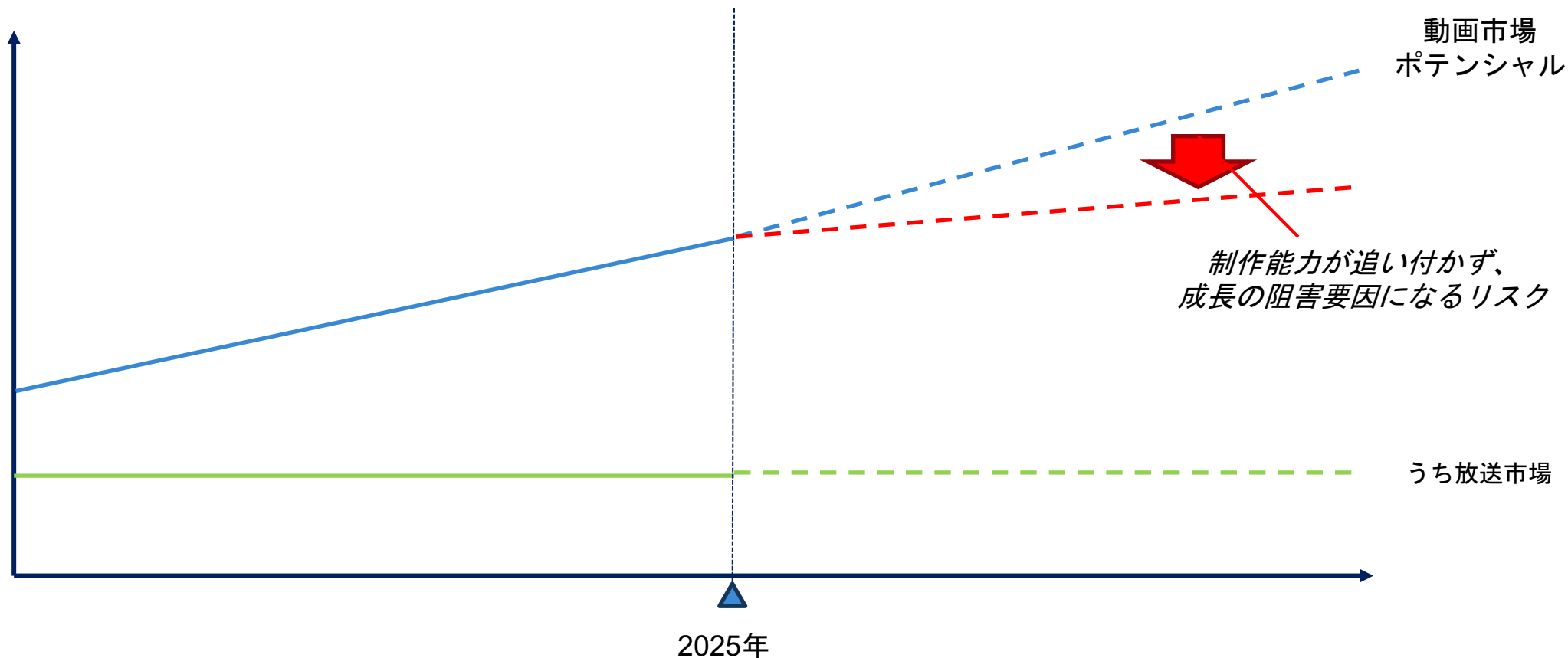
(1) 名称	AI Picasso 株式会社	
(2) 所在地	東京都港区赤坂 3-13-4 赤坂三河家ビル 5F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 宮内 和貴	
(4) 事業内容	画像生成 AI アプリ・SaaS の開発運営、AI 受託開発	
(5) 資本金	20,100 千円	
(6) 設立年月	2022 年 10 月	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社 AldeaLab 64.45% 株式会社カヤック 35.55%	
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	当社は AI Picasso 社との間で、開発業務委託に関する取引を行っております。

Leader

戰略的意義

動画制作市場の展望

動画制作市場は順調に成長しており、今後も継続する見込みの一方、制作現場等で人的資源が追いつかず、大きな障害となってきている



阻害要因の例

- ドラマや映画撮影において、バーチャル・スタジオのニーズが拡大しているものの、実写と背景の合成にはいまだ膨大な手作業が必要
- アニメーション制作において、全世界的にセル画の描画スタッフが枯渇
- 今後急速な拡大が見込まれるヴァーチャル・ライブ動画制作において、実写CGの合成にやはり膨大な手作業が必要



これらのソリューションが早急に求められている

A社子会社化の意義

このような動画制作の障害を取り除くべく、弊社は2020年以降、新たな事業領域としてVMA事業 (Video Management Automation)を提唱し、動画制作の自動化・省力化に向けたソリューションの開発に取り組んできている。

このソリューション開発に、進化の著しい生成AI技術を活用すべく、昨年度よりA社への業務委託を開始した。

業務委託を通じ、VMA事業における生成AI技術の可能性・実効性を認識するとともに、事業の一層の加速化を図るべく、この度A社を子会社化することとした。

Leader

業績への影響

現在精査中であり、明らかになり次第速やかに開示する予定。